

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(779)1110
担当部課名	環境事業部	北清掃工場	所	管理 係
事務事業名	施設運営費 粗大ごみ処理施設		事業コード	21220

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	リサイクル型社会の構築	3年度
施策名	第2施策	廃棄物の適正処理の推進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関連法令、大気汚染防止法他の環境基本法、労働安全衛生法

## 3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
北清掃工場の粗大ごみ処理施設は、年間約8,000トンの処理を行なっているが、その処理施設の運営に必要な潤滑油等により円滑な破碎処理を行なう。		工場	
		対象数	1
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
粗大ごみ処理量 8,054トン(11,399トン) ( )内は12年度 事業費決算額 221,610円(206,916円)		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～ 年度

## 4 評価指標

指標名	効率的な運営による、経費の削減		
指標式	事業費決算額/粗大ごみ処理量		
指標設定の意図	粗大ごみ処理量1トン当たりの事業費決算額の比較		

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	34	18	a 28	b 26	27	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	323	207	222	306	272
	人員・時間数	2人	2人	2人	2人	2人
	人件費	16,840	16,840	16,840	16,840	16,840
	その他経費					
	合計	17,163	17,047	17,062	17,146	17,112
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 105.8%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{27.5}{26.0} \times 100 = 105.8\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	粗大ごみ1tを処理するのに潤滑油等の費用がどれだけかかるかを指標としているが、13年度は目標値(平成11年度、12年度の平均値)を達成した。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	粗大ごみの円滑な破碎処理を行なうため、効率的な施設の運営に努め、今後粗大ごみの量が増加していく状況に対応していく。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	潤滑用油脂類をまとめて一括購入することで経費の節減に努めている。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	施設運営は、施設の維持管理や維持補修など他の事業と密接に結びついており、また、内容も多岐にわたるため、単独で代替することは不可能である。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	大気汚染防止法、県条例の規制値は、常にクリアしており、安全で衛生的な焼却を行なっている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	粗大ごみを円滑に処理し、また粗大ごみの中からアルミや鉄くずを分別し、資源化を図るなど、重要な事業である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 現状の施設及び設備で最大限の成果をあげており、現在の水準を維持していくことが必要である。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 粗大ごみの処理経費は、節約に努めており、これ以上削減することは困難である。</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	粗大ごみの円滑な破碎処理を行なうため、潤滑用油脂類を一括購入することで経費の節減を図るなど効率的な施設の運営に努めている。また、粗大ごみの中から、アルミや鉄くずを分別し、資源化を図るなど、重要な事業である。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--